

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成25年11月21日 (2013.11.21)

【公表番号】特表2013-507274(P2013-507274A)

【公表日】平成25年3月4日 (2013.3.4)

【年通号数】公開・登録公報2013-011

【出願番号】特願2012-533601(P2012-533601)

【国際特許分類】

B 3 2 B 27/20 (2006.01)

C 0 9 D 4/00 (2006.01)

C 0 9 D 7/12 (2006.01)

【F I】

B 3 2 B 27/20 Z N M A

C 0 9 D 4/00

C 0 9 D 7/12

【手続補正書】

【提出日】平成25年10月4日 (2013.10.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

有機ポリマーの基材 (S) および少なくとも一つの層 (A) を含有する少なくとも一つの被膜を有し、該被膜が層 (A) に基づいて 58 ~ 95 重量 % の量の微細 TiO_2 ナノ粒子を含有することを特徴とする被覆製品。

【請求項 2】

TiO_2 ナノ粒子を層 (A) に基づいて 80 ~ 90 重量 % 含有する請求項 1 記載の被覆製品。

【請求項 3】

層 (A) が膜厚 > 120 nm を有する請求項 1 記載の被覆製品。

【請求項 4】

TiO_2 ナノ粒子と離れて更にナノ粒子が層 (A) に存在しない請求項 1 ~ 3 いずれかに記載の被覆製品。

【請求項 5】

請求項 1 記載の被覆製品から得られる光データー貯蔵媒体。

【請求項 6】

層 (A) が

i 沸点 100 以上を有する有機溶媒中で d_{100} 値約 100 nm 以下を有する TiO_2 ナノ粒子の非水懸濁液、

ii バインダー

iii 光 - または熱 - 開始剤

iv 要すれば添加剤、および

v 有機溶媒

を含有する被覆組成物から得られる、請求項 1 記載の被覆製品。

【請求項 7】

少なくとも一つの被膜が波長域 380 ~ 420 nm で測定して屈折率 $n = 1.65$ を有

する少なくとも一つの層 (B) を有する請求項 1 記載の被覆製品。

【請求項 8】

基材 (S) がポリカーボネート、ポリ (メチル) メタクリレート、ポリエステルまたはシクロオレフィンポリマーからなる群から選択された有機ポリマーである従前の請求項いずれかに記載の被覆製品。

【請求項 9】

i 成分 a 沸点 100 以上を有する有機溶媒中で d_{100} 値約 100 nm 以下を有する TiO_2 ナノ粒子の非水懸濁液、 b バインダー、 c 光 - または熱 - 開始剤、 d 要すれば添加剤、および e 有機溶媒を含有する含有する溶液で有機ポリマーの基材 (S) を被覆する工程、

ii 過剰の溶液を除く工程、

iii 溶媒を除く工程、および

iv 被膜を架橋する工程

で層 (A) を形成することからなる請求項 1 または 6 記載の被覆製品の製造方法。

【請求項 10】

i 沸点 100 以上を有する有機溶媒中で d_{100} 値約 100 nm 以下を有する TiO_2 ナノ粒子の非水懸濁液、

ii バインダー

iii 光 - または熱 - 開始剤

iv 要すれば添加剤、および

v 有機溶媒

を含有する請求項 6 記載の被覆組成物の使用。

【請求項 11】

非反射層が存在しない請求項 1 記載の被覆製品。